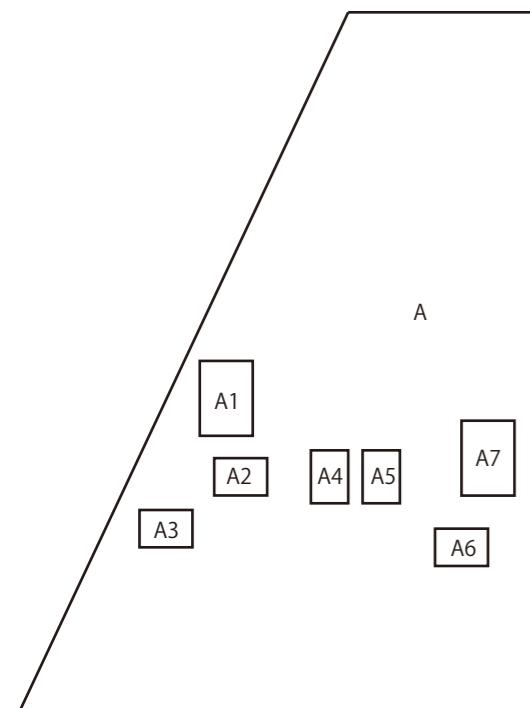


「ニンゲンと歩く」オル太 2015年5月2日(土)-5月16日(土)

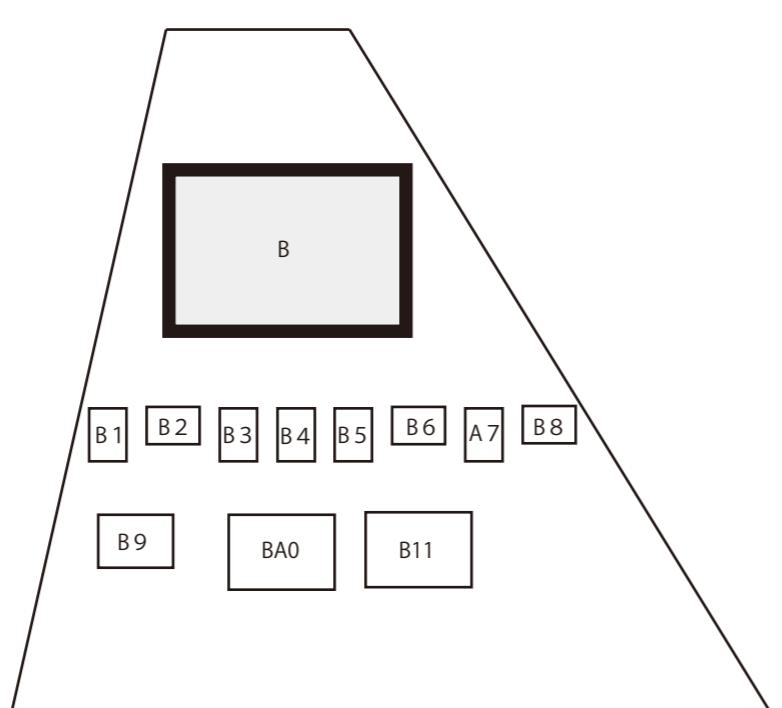
"To walk with human being" OLTA



A
1 「安重根の拳銃」
安重根が伊藤博文暗殺の際に使用した拳銃。
左下は弾丸と断指同盟の薬指。

片仮名、日帝残滓
2 「レキシヲクリカエス」
3 「土に實る味の素」
4 「Tiger Alive? 虎はいきてはる」
5 「Tiger Alive?」

6 「Untitled」
7 「明治天皇と東洋平和」
東洋平和論を安重根が獄中で執筆。歐米列
強のアジア植民地化への日韓清での対抗。

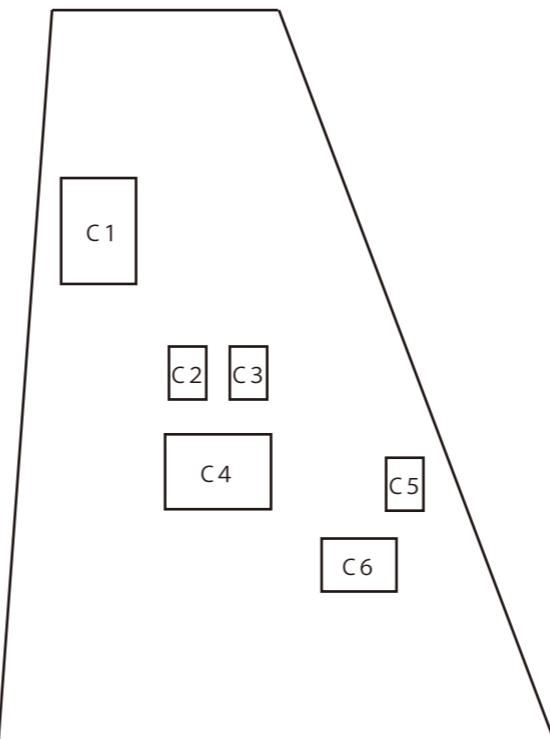


B
「キャンプ：ライオンになった場所」2014-2015
44 min 15 sec
1 「境界の定まらない “私” の独占的主觀」
日本海と東海、陰陽五行説

2 「Complex drawing」
3 「獨のための薬指」

ナム ジュンパイク
4 「Untitled」
赤瀬川源平のデザインした漫画主義の表紙の虎のイメージを獅子舞に変換した。パイクの作品「切手を舐める」から、日本本を舐める。
5 「Untitled」
6 「コヨーテとおかあさん」
コヨーテ、パイク、禪、オンマ、オサマ、ボイス、クリード。
7 「Untitled」
8 「十字と動物」
アニメ、カートゥーンに出てくる動物達とクロスのイメージ。

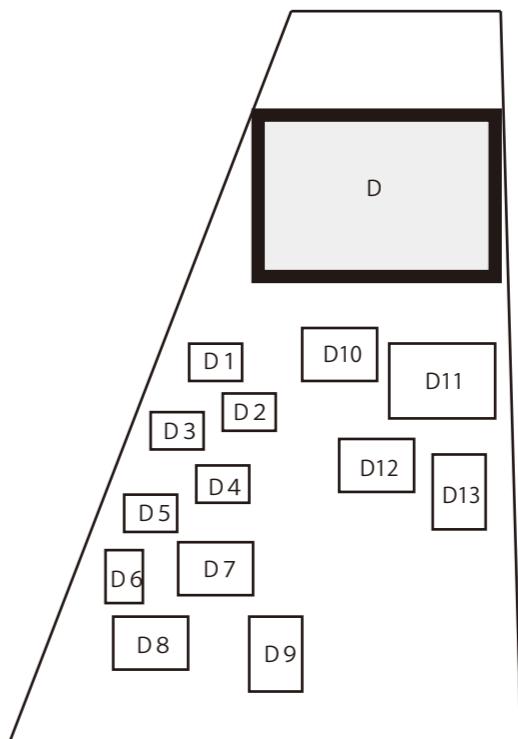
9 「Drawing for 【Tiger Alive?】」
10 「Drawing for Spase Becomes Lion Project」
11 「Drawing for 【Spase Becomes Lion Project】」



C
1 「1 2等分するサキュレーション」
酉、戌、亥、周期、円、12の分割。

2 「1 2目盛りの豚の背骨 生け贋」
3 「1 2目盛りの包丁でまつ二つに切られた豚」
4 「犬がはえた人々」
滋養強壮の犬肉鍋。

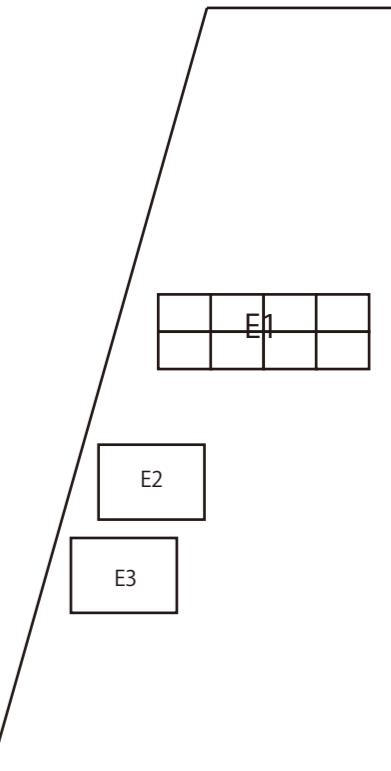
韓国のシャーマン、ムダンの儀式「クッ」
5 「お辞儀と鳥と鳥居」
儀式でムダンが食いちぎった鶏の頭と鳥居の起源
「鳥竿(ソッテ)」
6 「kogi mudan」
肉の供物に変わってしまったムダンの絵とトランス。



D
「私は韓国が好き、韓国も私が好き - バラなしに我々はそれをしない」2014-2015
20 min 55 sec

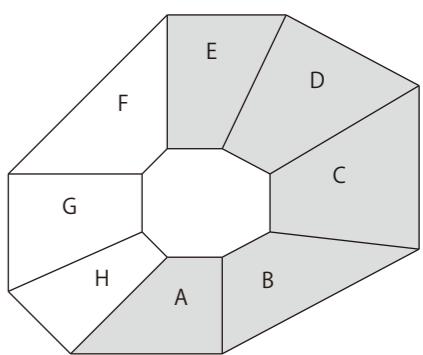
1 「父と魂」
犬肉鍋の経験
2 「Untitled」
3 「けものへんを隠す」
4 「Untitled」
5 「胃の様な形に変形した犬の中で謎の肉鍋をつくる人」
6 「シンバルは迷わない」
生き物が肉となった後の世界地図。
7 「奥歯に詰まったスパイ」
身体の肉の一部が狗になっていく感覚。

8 「主張と片隅」
韓国の方人が我々のアトリエを訪れた際、右上のモチーフが何かすぐ分かったようである。「ありがとうございます」と言っていた。
9 「グロ市場の犬肉」
10 「主張」
11 「Untitled」
12 「海と肉の名」
13 「Untitled」
殉國烈士追悼塔の女性達。

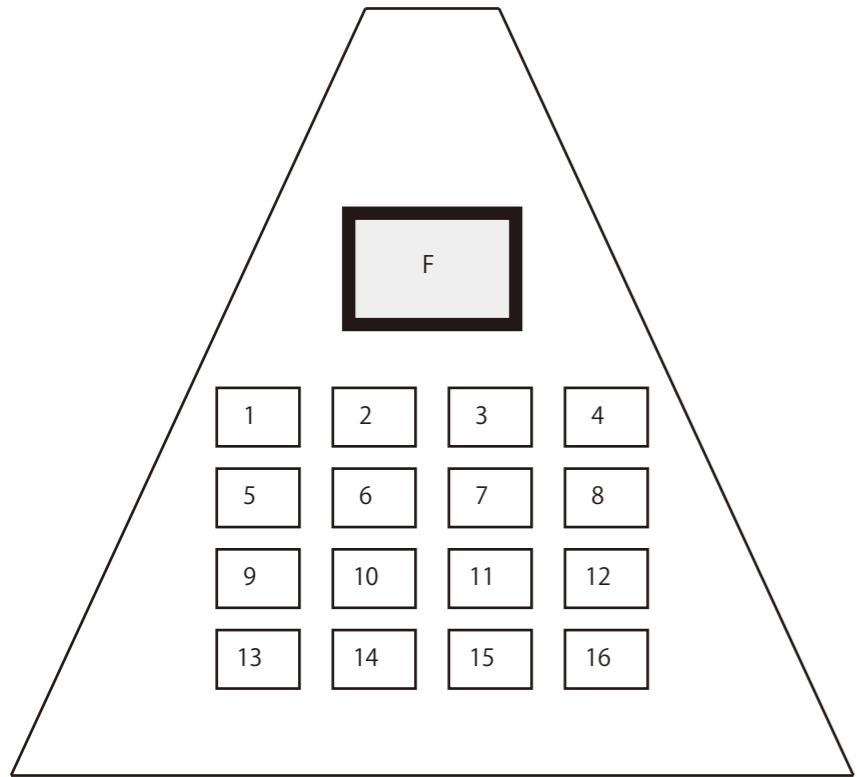


E
1 「私は韓国が好き、韓国も私が好き」
2 「イテウォンに貼る」
イテウォン壁画プロジェクトに参加。
1日目はフリーライブペインティング。
イテウォンで拾ったものでメッセージを書いていった。

3 「Untitled」
壁画プロジェクト2日目。住民に不評であった1日目の
壁画を白く塗り潰し、バラを描くドローリングプラン。
「バラなしには我々はそれをしない」



↑
入口



F : GHOST OF MODERN: Chernobyl
13 min 45 sec

1 : 15th day stay berlin
25.Oct.2013 ruins in Berlin.

2 : 16th day stay in berlin.
26.Oct.2013 Soviet War Memorial (Treptower Park)

3 : 17 th day stay in berlin
27.Oct.2013 Panke river (Wedding)

4 : 18th day stay in berlin
28.Oct.2013

5 : 21th day stay in berlin.
31.Oct.2013

6 : 25th day stay in berlin
4.Nov.2013 Hiroshima platz

7 : 26th day stay in berlin
5.Nov.2013 Einstein tower

8 : 28th day stay in berlin.
7.Nov.2013 the nuclear power plants in Germany

9 : 31th day stay in berlin.
10.Nov.2013 Potsdam area.
Truman house,HIROSHIMA-NAGASAKI-platz Potsdam,Einstein Tower,Neuer friedhof Potsdam,Cecilienhof.

10 : 33th day stay in berlin.
12.Nov.2013

11 : 36th day stay in Berlin
15.Nov.2013 Spree river.

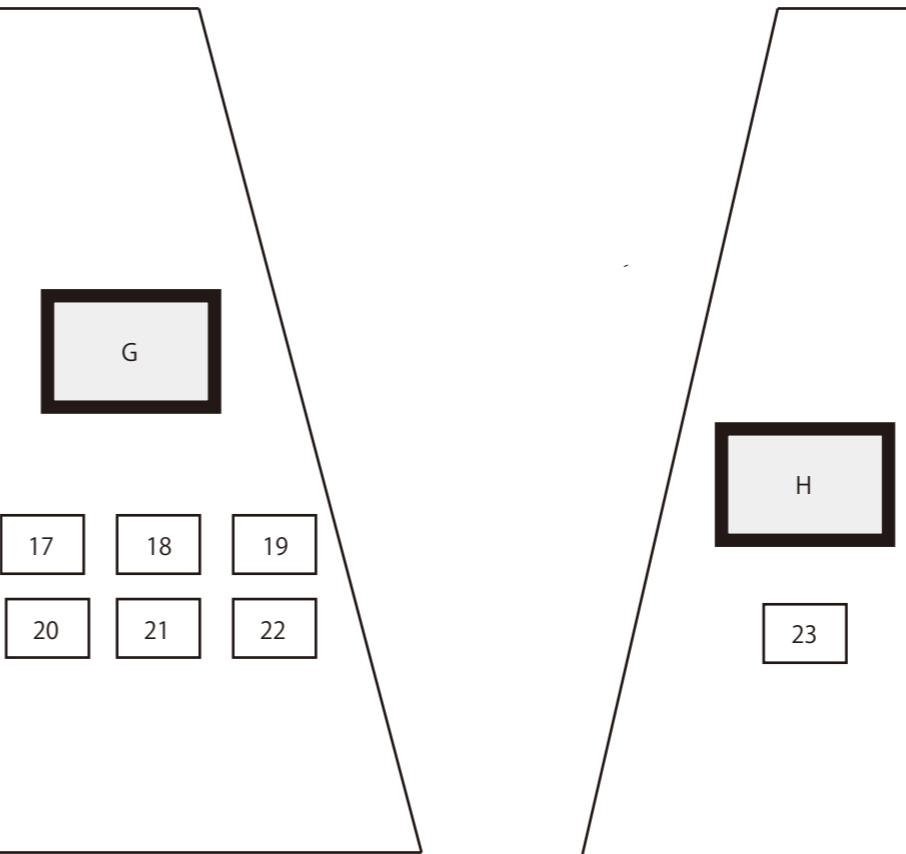
12 : 38th day stay in Berln.
17.Nov.2013 Einstein tower.

13 : 44th day stay in Berlin.
23.Nov.2013 Sachsenhausen concentration camp.

14 : 46th day stay in Berlin.
25.Nov.2013 Sachsenhausen concentration camp.

15 : 47th day stay in Berlin.
26.Nov.2013

16 : 49th day stay in Krakow (Polish)
28.Nov.2013 Historic Centre of Krakow and MOCAK(Museum of contemporary art in Krakow).



H : GHOST OF MODERN:Szczecin
9 min 5 sec

23 : 56th day stay. kiev(Ukraine)
5.Dec.2013

G : GHOST OF MODERN: Kiev
7 min

17 : 50th day stay in Krakow
29.Nov.2013 broken line. , Fabryka Emalia Oskara Schindlera , Muzeum Historyczne Miasta Krakowa

18 : 51th day stay in Oswiecim.
30.Nov.2013 , Auschwitz Birkenau German Nazi Concentration and Extermination Camp (1940-1945)

19 : 52th day stay in Oswiecim.
Auschwitz Birkenau German Nazi Concentration and Extermination Camp (1940-1945)
1.Dec.2013

20 : 53th day stay. Kiev(Ukraine)
Maidan Nezalezhnosti
Kiev anti-government protesters
2.Dec.2013

21 : 54th day stay. Chernobyl(Ukraine)
Chernobyl-5 Nuclear Power Plant.
3.Dec.2013

22 : 55th day stay. Pripyat,Chernobyl (Ukraine)
4.Dec.2013

展覧会概要：
オル太は、2013年にベルリン、2014年にソウルでのレジデンス・プログラムに参加し、独自のパフォーマンスやプロジェクトを試みます。

ドイツを拠点に制作した「GHOST OF MODERN」では、ベルリンからクラコフ、オシフェンチム、チェルノブイリ、キエフを巡ります。現地で購入したフェルトを用いて造られた衣装を纏い、亡靈となり彷徨い、近代化の過程にある犠牲や混乱、そこから引き継がれた現実的な事象と共に各地を移動します。
ソウルでの滞在では、反レイシズムパレードへの参加、韓国のシャーマン「ムーダン（巫堂、巫당）による儀式「クッ（咒）」や市場での体験をもとに、韓国の演劇集団「未完成プロジェクト」とのコラボレーションパフォーマンス、「Lion Dance」を朝鮮族が多く住む街、カリボンドン（加里峰洞）にて行いました。

プロフィール：
オル太は1983年～1988年生まれの7名からなるアーティストコレクティブで、2009年に結成した。メンバーは、井上徹、梅田豪介、川村和秀、斎藤隆文、長谷川義朗、メグ忍者、Jang-Chi。
オル太の主な個展やグループ展に、「Distant Observations Fukushima in Berlin」（2014年、ケンヌトラウムクロイツベルク／ベタニエン）や「内臓感覚—遠クテ近イ生ノ声」（2013年、金沢21世紀美術館）、「つちくれの精霊」（2011年、NHK横浜放送局/KAATアトリウム）、「ヘビの渦」（2015年、NADiff a/p/a/r/t）などがある。
近年は、トーキョーワンダーサイト、二国間交流プログラム（招聘）によりケンストラウムクロイツベルク／ベタニエン（ベルリン）やSeMA Nanji Residency（ソウル）のレジデンスにて滞在制作を行い、第16回ソウル・マージナル・シアター・フェスティバルにて発表した。主な受賞歴に第14回岡本太郎現代芸術賞、岡本太郎賞（川崎市岡本太郎美術館）、第4回展覧会企画公募入選（トーキョーワンダーサイト本郷）がある。

